

◎全国で自治基本条例制定の動きがあるが

問 この自治基本条例に対する市長の考え、姿勢は。

答 行政の中に市民の目を取り入れることは必要である。国と地方の関係や地方自治体間の連携も未整備であるので、今は、調査・研究の時期と認識している。

◎スポーツによる

まちづくり、の考え方は

問 国民文化祭、スポーツ文化フェスティバル」の成果を生かして、今後のスポーツ振興の方向性をどう考えるか。

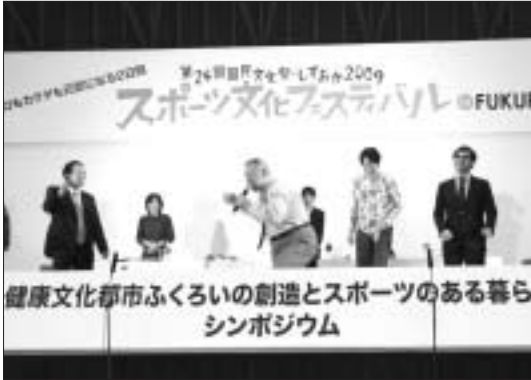
答 スポーツが日常生活の中にとけ込み、実践、親しまれることによって健康と活力が維持・増進される。従って、誰もが手軽にいつまでも親しみ、

楽しむことができるスポーツ文化の推進に努めていきたい。

◎少人数学級の優位性をどう考えるか

問 とりあえず小学1年生だけでも35人学級の導入はどうか。

答 現在、小1支援員を配置している。現体制を継続しても効果的な取り組みが可能であると考えている。



国民文化祭で行われたスポーツ文化シンポジウム

よりよいまちづくりをめざして

市政に対する一般質問

◎市長公約の実現状況とその後の取組は

問 市長就任9年目を迎え、仕上げ期での公約の達成度と今後の取り組みは。

答 健康と防災については、ある程度達成に向かってはいるが、社会的な要因でなかなか進んでいない事業もある。今後市民の福祉と財政の秩序が大切であると考えている。

◎農用地除外・転用の権限委譲が必要

問 地方主権と言われている中、除外・転用の権限委譲の必要性和中遠地域での除外審議の組織化の必要性は。

答 2ヘクタール以下の転用許可について、市へ委譲されるよう調整中である。また、除外審議の組織化は、有意義であると

考えるので検討していきたい。

◎消防広域化の枠組みと救急体制は

問 消防広域化の枠組みと、袋井北部西部地域の救急体制として北部分署の必要性は。

答 中遠地区2市1町の枠組みによる広域化が望ましいと考えている。北部分署の設置は、広域化の計画の中で位置づけしていくべきであると考えている。



山名公民館周辺(袋井北部地域)